馬耳東風

わくわくどきどきしたオリンピック・パラリンピック大会が終わった．united by emotionをモットーに，稀に見る猛暑のパンデミックで混乱のなか異例の形で乗り越え静かに開催されたことは，世界が評価している．コンセプトの自己ベスト・多様性と調和・未来への継承が掲げられた．あってはならない発言が人権問題で噴出し，ハッとした場面は記憶に新しい．あわせて「復興五輪」が，東北大震災を乗り越え「おもてなし」で福島産のGAP食材が使われ世界の人々に喜ばれた．東京大会開催に向けた会場整備は，技術の粋を集めた世界に誇れるものである．東京ドームは全国から集められた木材が活用され，出身生産地に大きな誇りと自信をもたらすとともに，木の素材を生かした温かい雰囲気の環境にやさしい構造である．概観の天井の「0」構造は未来への出発点のように思われてならない．「東京2020 NIPPONフェスティバル」の東北復興をテーマの「幸せをはこぶ旅　モッコが復興を歩む東北からTOKYOへ」が上演されプログラムに胸躍らせた．モッコは被災3県の子どもたちが「モッコの物語」（又吉直樹作）からイメージした人形の身体に東北の花々が取り付けられ立体デザイン化して完成させたものだ．いわば東北の子どもたちが創りあげた創造の人形である．これを元に原型が出来上がり，創りあげた巨人が操り人形モッコだ．出発地は津波復興祈念公園（陸前高田市）で，全身に装飾の10mの巨大人形モッコがクレーンで吊り下げられ，楽曲に合わせて操（あやつ）り式でさまざまな表情を見せてくれた．アニメに似た作成者の思いが伝わる圧倒的なパフォーマンスを見せてくれた．人形を操る30人を超す大勢の演者が自ら演舞しながら人形の細やかな表情を巧みに操る様は情景にピッタリであった．東北の被災地を巡り，メッセージを預かり文化や出会いを重ねロードストーリーを背景に復興を歩む東北からの旅で，近代の伝説を創造する旅だ．東北の強さ，回復力や優しさを新宿御苑でコロナ禍のため無観客で公演したが，リモート参加者数が関心の高さを示している．

このプログラムを見てハッと思い出した民話がある．「大太法師（だいたらぼっち）」だ．伝説上の巨人で，元々は「国づくりの神」に対する巨人信仰で怪力を持ち，富士山を一夜でつくりあげたとか，榛名山に腰をかけ，利根川で足を洗ったとか，その足跡が池になったとか，さまざまな伝承がある．（日本国語大辞典）武蔵野台地では足をついたところが大きな窪地となり，富士山に腰をかけて一休みする伝承がある．民俗学の柳田國男は富士山を背負う話（新訂妖怪談義）を記している．新種目のスケートボードの13歳金メダルはまさに新たな巨人の出現であり，日頃の生活のなかで楽しみながら自由度の高いアーバンスポーツの到来だ．パラリンピックの息を飲む戦いにアスリートの国境を越えた共有の感動が国民スポーツの振興につながり，早く日常生活が戻れるよう期待したい．信念と覚悟の大会が生んだそれぞれの物語は，多様な顔を持ちながら，人間の未来へ向けたあるべき幸せな姿を描いている．

（柏）